

協定留学近況報告書

記 入 日	2019年 10月 23日
留 学 先 大 学	マラヤ大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): _____, (現地言語での名称): _____ <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他: _____
留 学 期 間	2019年8月－2020年6月
明 治 大 学 での 所 属	国際日本学部国際日本学科 _____ 専攻 / _____ 研究科 _____ 専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 _____ 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学先に派遣されたことのある先輩 2 人と連絡を取っていた。結構年ごとに更新されることが多いので、直近で行った人と連絡を取ることをお勧めする。一緒に派遣される同級生とも情報(ビザのこと、寮のこと、予防接種のこと)共有していた。準備不足だったこととしては、ネットで留学経験者のブログなどをもう少し参考にしておけばよかったと思う。持ち物として、パスポートサイズの写真(ブルー背景とビザの時に使った写真)を5枚ずつ用意しておくのと到着後の手続きで時間が省ける。日本のようにインスタント証明写真機があるわけではないので、ない場合はカメラ屋さんに行き写真を撮ってもらわないといけない。その他、ビザの offer letter や大学からの入学許可証、パスポートコピーなど重要書類は出発前に余るほどコピーし最初の一週間(特に学校のオリエンテーションの日)持ち歩くとよい。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: single entry visa	申請先: EMGS, 大使館
ビザ取得所要日数: 渡航前に必要なビザは1か月ほど(申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 約2万(EMGSというサイトで払う)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

EMGSというウェブサイトに提出するもの(オンライン提出なのですべてスキャンする): 白背景の写真、offer letter, パスポートの写真があるページ、confirmation letter, pre-arrival Medical Report.
 大使館に提出するもの: VAL 入学許可証原本とコピー、E チケットのコピー、パスポート原本とコピー、査証申請用紙2部(大使館でもらえる。事前に大使館にメールで問い合わせると2、3日でPDFを送ってくれる)、カラーの証明写真2部(3.5cm×5cm)背景は青、日本国籍の場合は申請料無料。

具体的な申し込み手順を教えてください。

マレーシア入国に必要なシングルエントリービザは派遣先大学の offer letter を受け取ったのち、Education Malaysia Global Services というサイトで申請(guidelines to apply for student pass mobility program というPDFを大学のInternational Student Centre からダウンロードし、その指示に従う)VAL 入学許可証を受け取り、すべての必要書類がそろったら在日マレーシア大使館に出向く(事前予約不要)。申請を扱ってくれる時間は午前中。シングルエントリービザの申請日の翌営業日以降の午後には発行される。ビザ取得できたら、ビザのスタンプが押されていることを確認する。Student Passという学生ビザは入国後、派遣先大学指定の病院で健康診断を受診し、大学の指示通りに諸手続きを終えた後に発行される。大学のビザユニットに提出してから約一か月(早いほう)で自分の手元にパスポートが戻ってくる。ちなみにこのパスポートが戻ってくるまでの間はパスポート原本がないため海外に行けないので海外旅行の予約などをしないように。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接は原則なし。

ビザ取得に関して困った点・注意点

EMGS というサイトでビザの申請料をカード払いするとき。数人の日本人がそこで使ったカードをスキミングされていた。大使館や大学に行ってその被害を報告したが相手にされなかったため、できるだけ普段使いたくないカードで支払うか、支払い後履歴をこまめにチェックするしか対策がない。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

予防接種について: どの予防接種を受けないと入国できないなどの規制はないが、大学から推奨されるものはうけたほうがいい。早稲田駅にあるトラベルクリニックに行くと、どの予防接種がどんな効果を持っているかなど説明を受けたうえで受けるか受けないか決めることができ、予防接種以外にもデング熱やその他不安なことについて相談に乗ってくれる。狂犬病のワクチンはうったほうがいい。大学構内に野生の猿や猫などがいるため。

現金調達について: ついてすぐATMでお金をおろすのは難しいと思うので日本円で2万円ほど(多いほう)空港で換金するとよい。日本の空港よりマレーシア空港で換金するほうがレートがいい。VISA やマスターカードのマークがついたデビットカードで現地のATMから現地通貨を引き落とせる。

携帯電話について: SIMカードを購入した。渡航前にSIMロック解除手順を確認しておくとうい。Maxisという会社のSIMカードを購入したが、一か月6~7GBで35リンギット。オンキャンパスの寮の中にdigiという会社があるのでそちらで購入してる留学生も多い。健康診断などでマレーシア電話番号を記入する場面があるので早めに購入することを勧める。SIMカードを購入する際にパスポート(ない場合はコピーと大学から受け取ったパスポートの代わりとなるもの)の提示が必要。また、到着後からSIMカードを購入するまでの間は渡航前に携帯会社の海外旅行パックにプランに申し込み、常にネットにつながるようにしていた(万が一大学のピックアップサービスに出会えなかった場合、GRABというタクシーアプリを使用するのに現地のwifiだけでは厳しい。)

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	シンガポール航空				
航空券手配方法	Expedia				
大学最寄空港名	KLIA	現地到着時刻		11:30	
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1時間ほど				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

GRABというタクシーアプリ

大学到着日 8月26日5時頃 大学の出迎えが来るのが予定より3時間ほど遅れた。

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	大学からくるオンラインフォーム(一回目は入学手続きのとき、二回目は出発直前にくるやつ)にYESと答える。到着後、大学のpick up serviceで寮に連れて行ってくれる。寮についてから正式な申し込みをする(どの部屋にするか、料金はいくらか)そして、一か月後くらいに半年分の料金の請求が来る。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

大学に何度問い合わせても、返信が来なくて寮に申し込めたかどうかも分からず、不安になるがオンラインフォームでYESと回答すればとりあえずキャンパス内の寮に入居できる。留学生の中には返信が来なくて万が一入寮できなかった時のためにホテルを予約している子もいた。大学の入寮日が8・26から(年によって変わると思われるので自分で調べること)だったのでそれ以前に来た子はホテルなどに泊まっていた。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	✓あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8月28日・29日
参加必須ですか？	✓必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	✓無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	学生ビザの手続きや大学のポータルサイト、授業登録方法に加えてレクリエーション活動があった。
留学生用特別ガイド	✓あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月9日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

学生ビザの申請(上記で説明)在留届は日本大使館にオンライン提出

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

保険加入。明治大学の保険に加えてマレーシアの保険に加入しなければならない。ビザ申請時の EMGS というサイトで OwnGroulnsuarance を選択した場合は etiqa という保険に大学構内で申し込みが可能。料金は 300 リンギット。この保険加入証明書が学生ビザ申請に必要。

健康診断。大学から配られるリストのうちの一つの病院に行って、指示された書類(パスポート、VAL 入学許可証など)を提出し採血、尿検査、胸部レントゲンなどうける。この時にもらった健康診断証明書みたいなものも学生ビザ申請に必要。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

してない

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

してない、SIM カードを購入する

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

✓出発前に(5月頃・入学申請と同じタイミング)

✓オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

✓到着後に(9月9~16日頃)

✓オンラインで登録 ✓国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった ✓なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

授業登録のために教授と学部のサインが必要。現地生はそんなことしてなかった。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

入学申請の時に取りたい授業にチェックを入れます。このときすべての授業が登録されるわけではなく抽選で何個かの授業が取れるので自分が少しでも気になるものがあつたら、あとでいくらでも消去できるのでチェックを入れておくことをお勧めします。入学許可が下りた時にいくつ授業が登録されたかわかります。また現地についてから、変更・追加できます。消去したい場合はポータルサイトでチェックを入れるだけです。追加したい場合は初回の授業に行ったり教授の部屋に行ったりして、教授のサインと学部のサインをもらいます。追加したい授業のサインが全部そろったところで ISC という留学生用のオフィスに提出し登録が完了します。時間割やテストの日程がかぶってたりすることがあるので、よく確認してから授業登録をするように。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00		起床、朝食		起床、朝食			
9:00	起床、朝食	授業	起床、朝食	授業			
10:00			授業				
11:00	課題	課題	授業	課題			
12:00			チュートリアル	チュートリアル	家事やお出かけ	家事やお出かけ	家事やお出かけ
13:00	昼食	昼食	昼食	昼食			
14:00							
15:00	課題	課題	課題	課題			
16:00	授業	授業		授業			
17:00	授業			チュートリアル			
18:00	授業	休憩	課題				
19:00							
20:00	帰宅、夕食	帰宅、夕食	帰宅、夕食	帰宅、夕食			
21:00							
22:00	課題	課題	休憩	課題			
23:00							
24:00	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠			

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

留学先大学は一部の留学生を除けば、優秀な子が多いので研究熱心かつ諸活動にも積極的だ。授業は1授業が2時間の講義と1時間のチュートリアルで構成されている。チュートリアルは教授によってやるものが様々だがプレゼンテーションをやるものがほとんど。また長期留学の生徒にはバディという現地の生徒が最初のオリエンテーションなどで諸手続きについて助けてくれる。渡航前日ぐらいに彼らの連絡先がメールで伝えられるので連絡を取るとよい。分からないことはとりあえず彼らに聞くと何かしらのアドバイスが来る。マレーシアでの連絡手段は what's up が主流。

宿舎について、留学生の滞在先として主に3つ、オンキャンパスの KK10 という寮、オフキャンパスの International House が自分たちで探したコンドミニアムが主流。オンキャンパスの寮はカフェテリアと mini mart というコンビニが近くにあるため自炊せずにすむ。それ以外の住居はほとんど自炊や外食になる。私はオンキャンパスの寮に住んでいる。オンキャンパスの寮のなかでもブロック A,B,C,D と四つに分かれており、早いもの順で A という一番いいブロックに入れる。ちなみに家賃(二人部屋のエアコンなし)は光熱費込みでブロック A が一日 20 リンギット、その他のブロックが一日 15 リンギット。サルや猫が多い。個人的には慣れてしまうと何とも思わないが、水回りは耐えられないという人が多く最初の一か月で出ていく人もそこそこいる。ブロック A の部屋には必要最低限のもの(ベッド、金庫付クローゼット、勉強机)がある。一つのフロアに 40 人住んでいて、トイレとシャワーが五個ずつありそのうちの一つお湯が出る。

生活全般について、先進国になり切れていないし大学はクアラルンプールにあるとはいえローカルよりなので食事や衛生面で体調を崩す子もいる、特に日本人。しかし、クアラルンプール都市部の発展は日本人にとっては住みやすいとこと(日系企業の進出に加え、駐在員も増えている)もある。あおいファミリークリニック、森のまちクリニックという日本人の病院もある。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

留学準備(ビザ申請や入学手続き、寮の確保など)過程において前例が少なく、派遣先大学の返信が遅く大変で、入念に進めていけば実害はないのだが留学前に精神的にやられることが多い。

英語力はもちろんのこと、自分が研究したい学問についての知識を留学前に吸収しておくことよい。現地の人も留学生も基本的に英語が母国語ではないのでいろんな英語に対して寛容で英語の難しさを理解してくれるので、授業中なども怖気づくことなく発言できる環境。語学力の差より知識や教養の差のほうが授業を受けるうえで大事になる。

金銭的に時間的に余裕があれば、留学先に一度訪れてみるとよい。派遣決定後、留学前にマレーシアに旅行で行き、大学にも訪問した。旅行で下見しておいたことはすごい役にたった。物価、移動手段、どの地域の治安が悪いとか、留学開始直後にたくさんの不安がいきに来るより、分散されたので精神的にも助かった。個人的助かったこととしては、日本製品がたくさん売られていたこと(大学から近いモールに品揃えのいいイオンやダイソーがある)に下見の段階で気付いたので、無駄なものを荷物に詰める必要もなかった。

最後に、一般的に留学先として人気な欧米諸国に比べインフラが弱く衛生面で耐えがたいことも最初はあるかもしれないが、たくさんの民族、宗教、言語が混在する国なので良くも悪くも予想もしないいろんなことが毎日起き、何事も経験の一部としてとらえ、面白い留学にできると思う。イライラしても仕方がないことが多いので許容範囲が広がるし、たくましくなる。